

Mutual Aid

神戸地方が戦後最大級の震災に見舞われている。果たしてこの号が発送される頃には、どの程度の復旧が成っているのだろうか？連日のテレビ、ラジオ、新聞の報道を見るにつけその災害の規模の大きさにおののくばかりである。Internetを通して神戸大学の皆さん方の無事を知らせる情報が入ってきた。とりあえず、命ばかりは助かったのだとほっとする。こんな中でも修士論文の準備を懸命に進めている学生もいると聞く。この後が大変だろう、神戸の町の再生には数兆円規模の投資が必要だそう。大学の研究設備はどうなっているのだろう。我々にできることはないのだろうか？学会の中で学生の教育、研究への支援が何かできるとよいのだけれど... 久しぶりに自然への畏敬の念と人間の強さに心を打たれた一週間であった。

今回の遊星人では「衝突実験」の特集を組んだ。ここで紹介したのは現在特に惑星科学に関連して研究を行っている研究室の方々である。日本では他にも数多く人が衝突実験に携わっていて、その技術や研究成果の中には我々の手本となるべきものや参考になるものが数多くある。1991～1993年の3年間、宇宙研において「衝突破壊に関する小研究会」を北大の荒川、名大の渡邊、宇宙研の中村らが中心となり主催した。その会合で工学、物理、数学など、いろんな方の話を聞いて勉強させてもらい大変に良い刺激となった。今後も惑星科学にとどまらず、どん欲にいろんな分野の人と議論を重ね自分たちの研究に役立てていきたいと思っている。

(荒川政彦)

編集委員

向井 正 [編集長] 佐々木 晶 [幹事]

荒川 政彦 大谷 栄治 坂本 尚義 井田 茂 中川 義次 渡部 潤一 佐々木 進

早川 雅彦 海老原 充 松島 弘一 小林 憲正 高木 靖彦 加藤 学 土山 明

村江 達士

1995年3月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第4巻 第1号

定 価 一部 1,750円 (送料含む)

編集人 向井 正 (日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

〒657 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学理学部地球惑星科学科

印刷所 〒135 東京都江東区扇橋3-5-10 星光社

発行所 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部地学内

日本惑星科学会 TEL 03-3720-9885 FAX 03-3727-4662

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。